



① **ダイビル** 90th
ANNIVERSARY
2013年5月22日

各 位

会社名 **ダイビル株式会社**
代表者 代表取締役社長執行役員 山本 竹彦
(コード番号 8806 東証・大証第1部)
問合せ先責任者 執行役員経営戦略室長 田中 健輔
(TEL. 06 - 6441 - 1937)

新中期経営計画策定のお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2013年4月を始期とする新中期経営計画を策定しましたので、その内容につき、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 計画名称及び期間

(1) 計画名称

“ **Design 100** ” (デザイン・ワンハンドレッド) プロジェクト Phase-

“ **Daibiru Excellence**” towards **Sustainable, Innovative & Global Next 100 (Century)**

(2) 策定期間

2013年4月～2018年3月(5年間)

2. 連結利益計画

(単位：億円)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
営業収益	342	355	365	385	400	420
営業利益	98	99	92	97	110	130
経常利益	85	86	74	80	95	105
当期純利益	49	51	40	50	60	65

投資額	600					
EBITDA	159	165	160	180	190	215
営業C/F	101	130	105	150	160	160
D/E レシオ	1.1倍	1.1倍	1.2倍	1.1倍	1.0倍	0.9倍
有利子負債/EBITDA 倍率	8.7倍	8.8倍	9.5倍	8.5倍	7.6倍	6.4倍

3. アクションプラン

重点投資分野（5年間 1,000億円）

✓ 事業基盤強化のためのポートフォリオ拡大

<国内>

- ・東京都心3区を中心とした優良なアセットへの投資（400億円規模）
- ・高齢者向け住宅分野でのアセット拡大（総額80億円）

<海外>

- ・ベトナムにおける高品質オフィスビルの開発（総額160億円）

✓ 保有アセットの競争力強化 / 環境性能改善・BCPのための投資

- ・新・新ダイビル（仮称）建替えプロジェクトの完遂（280億円）
- ・リニューアル投資による既存ビルの競争力強化（5棟100億円規模）

アセットの競争力を支える施策

✓ オフィスビル・サービスの一層の向上

- ・グループ全体にわたるオフィスビル・サービスの品質管理基準の均質化と遵守

✓ 人材育成に関する組織的取り組み

- ・ビル管理の現場を担う人材の育成
- ・グローバル人材、および海外拠点におけるコア人材の育成

✓ ブランド戦略による認知度向上

以 上

（お問合せ先）経営戦略室 TEL06-6441-1937

室長 田中健輔

課長 山口太郎

新中期経営計画 “Design 100”プロジェクト Phase-I (2013~2017)

“Daibiru Excellence” towards Sustainable, Innovative & Global Next 100 (Century)

【連結利益計画】

(単位：億円)

【Design 100 の目指すもの】

ことし当社は創立90周年を迎えます。
100周年までの今後の10年は
次の100年の道筋をデザインする
準備期間にあたります。

賃貸オフィス事業の先駆者として
これまで培ったノウハウを礎とし、
弛まない革新とグローバルなステージへの
展開を通じ、新たな100年の道筋を
創造してまいります。

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
営業収益	342	355	365	385	400	420
営業利益	98	99	92	97	110	130
経常利益	85	86	74	80	95	105
当期純利益	49	51	40	50	60	65



[総投資予定額 1,000 億円の内、東京都心 3 区 400 億円規模は含まない]

EBITDA	159	165	160	180	190	215
営業C/F	101	130	105	150	160	160
D/Eレシオ	1.1	1.1	1.2	1.1	1.0	0.9
有利子負債/EBITDA倍率	8.7	8.8	9.5	8.5	7.6	6.4

アクションプラン

重点投資分野 … 5年間 1,000億円

事業基盤強化のためのポートフォリオ拡大

- 【国内】
 - 東京都心3区を中心とした優良なアセットへの投資（400億円規模）
 - 高齢者向け住宅分野でのアセット拡大（総額80億円）
- 【海外】
 - ベトナムにおける高品質オフィスの開発（総額160億円）

保有アセットの競争力強化/環境性能改善・BCPのための投資

- 新・新ダイビル（仮称）建替えプロジェクトの完遂（280億円）
- リニューアル投資による既存ビルの競争力強化（5棟100億円規模）

アセットの競争力を支える施策

オフィスビル・サービスの一層の向上

- グループ全体にわたるオフィスビル・サービスの品質管理基準の均質化と遵守

人材育成に関する組織的取り組み

- ビル管理の現場を担う人材の育成
- グローバル人材、および海外拠点におけるコア人材の育成

ブランド戦略による認知度向上